|  |
| --- |
| **１２月　⑩　「総合」　各クラス** |
| 過程時間 | 学習活動 | 指導上の留意点（支援） | 資料（教材） |
| 導入（10分） | ・前回までの振り返りをする。どんな問題がありましたか？・みなさんの感想は･･････「世界は不平等すぎる！」「なんとかしなければ」「なにができるかな･･･」・世界の不平等さ、貧富の差をどうしたらなくせるか、本気で考える。そして、マニフェストを作る。 | ・私たちの生活は、今、地球に生きる他の地域の人々とも密接につながっていることを確認する。・黒板に前回の紙を貼る。より良い「地球国」にするには？ | ・前回の紙 |
| 展開（20分）（10分） | ・４人で１チームとなり、「地球大統領選挙」に立候補する。・そのためのマニフェストを作る。【思考活動：１】・グループで「どんな地球国にしたいか」話し合って、中心の理念を決める。【思考活動：２】・班でそれぞれの担当を決める。「文部科学省」「貿易経済省」「保健人権省」「環境食料省」、と４つの役割に分かれ、まずはそれぞれで考える。その後、班に考えを共有する。【思考活動：３】・各班の同じ担当ごとに集まって話し合う。※エキスパート活動【まとめ】・班に戻り、班のメンバーに考えを伝える。・班で考えをブラッシュアップする。・マニフェストを練る。 |  | ・ワークシート・シンキングツール |
| まとめ（10分） | ・各班の発表を聞く。・今日の授業を通して自分の感じたことや考えたことを書く。（例）改めて「平等」な世界の実現を目指せたら良いなと感じた。　できることは意外にたくさんあると思った。 |  |  |

★指導内容のポイント

①「話し合う」過程を大切に。いろいろな立場で。

②「練る」ことができればよい。人の話を聞いて深まる実感を大切に。

★指導内容のポイント

①「自分たちは無力ではない」何もできないといって諦めてはいけない。

「真剣に考えたらできることはたくさんある」「世界のために何ができるかを一生懸命考えよう！」という気持ちになるように。

②「自分の生活とのつながり」を実感させる。「自分事」として実感できるように。